



2020年8月3日

各 位

会 社 名 朝日放送グループホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 沖中 進  
コ ー ド 9405 東証（市場第1部）  
本 社 所 在 地 大阪市福島区福島一丁目1番30号  
問 合 せ 先 経理部長 上田 博一  
TEL (06) 6458-5321

## 業績予想の修正に関するお知らせ

2020年5月22日に公表の「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました、2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の通期連結業績予想につきまして、経済活動が徐々に再開されたことから、現時点で入手可能な情報をもとに算定し、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ●業績予想の修正について

2021年3月期の通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2020年5月22日発表)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想 (B)	72,500	200	500	300	7.31
増減額 (B) - (A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期通期実績 (2020年3月期)	82,937	3,388	3,633	2,278	55.63

#### 修正の理由

2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の通期連結業績予想につきましては、2020年5月22日に公表の「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」においては新型コロナウイルス感染拡大の影響により、通期連結業績予想を合理的に算定することが困難であったため、未定としておりましたが、経済活動が徐々に再開されたことから、現時点で入手可能な情報をもとに通期連結業績予想を算定いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、前年同期に比べて減収となりましたが、日本経済は第2四半期以降緩やかに回復するものと想定し、通期連結業績予想につきましては、売上高を725億円、営業利益を2億円、経常利益を5億円、親会社株主に帰属する当期純利益を3億円としております。

なお、上記見通しは、国内外の景気動向に加え、新型コロナウイルス感染症の収束時期や影響範囲等の外的要因により大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表します。

※上記の予想は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上